

2022年度上期

事業のご報告

SANO SHINKIN BANK MINI DISCLOSURE

自：2022年4月1日 至：2022年9月30日



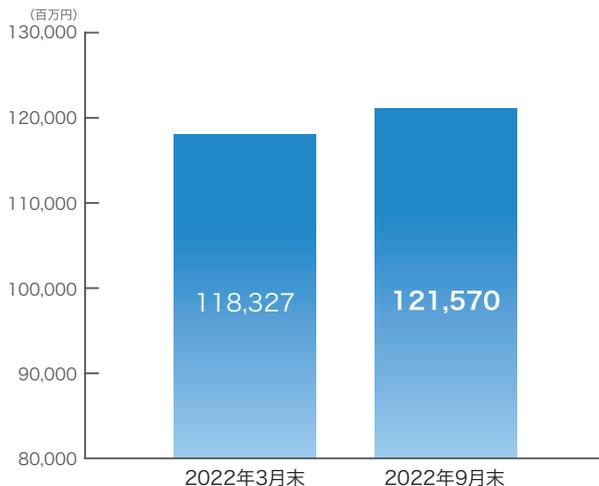
唐澤山神社の紅葉(佐野市富士町)

地元とともに 地元のために



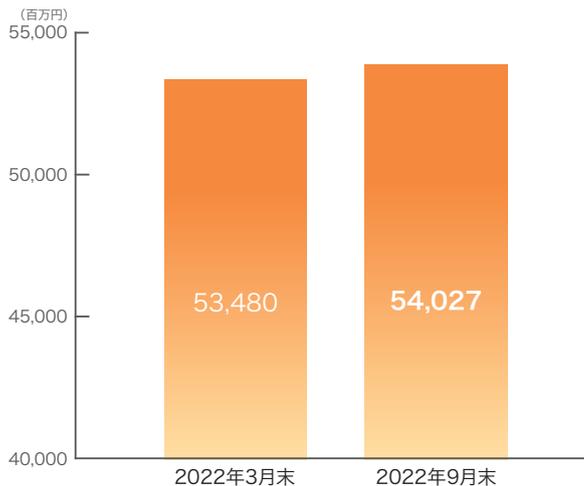
預金の状況

預金積金残高は、上期中3,243百万円増加し121,570百万円となりました。



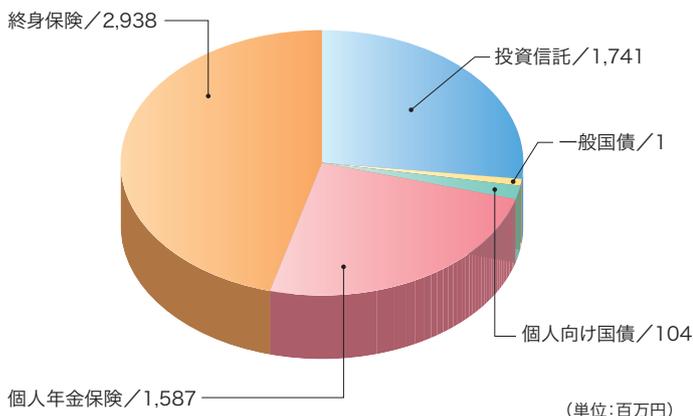
貸出金の状況

貸出金残高は、上期中547百万円増加し54,027百万円となりました。



預かり資産の状況

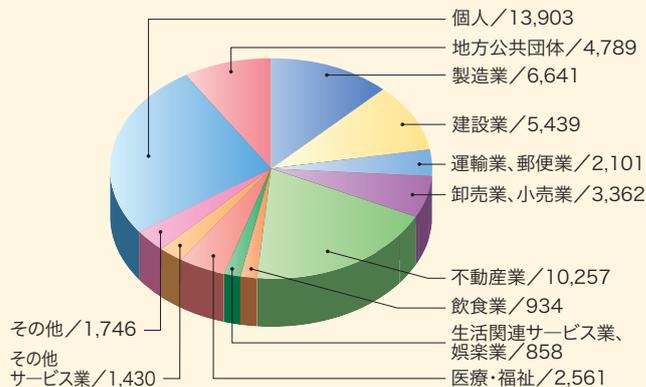
預かり資産残高は、上期中257百万円増加し6,372百万円となりました。



(注)上記の円グラフは、預かり資産の内訳を表示しております。

貸出金の業種別残高

2022年9月末残高 54,027百万円



(注)業種別区分は日本標準産業分類に準じて、残高5億円以下の業種を「その他」表示しております。(単位:百万円)

業務純益

(単位:百万円)

	2022年9月期	2021年9月期
業務純益	145	222
実質業務純益	145	222
コア業務純益	125	159
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	78	110
経常利益	181	225
当期純利益	142	145

損益の状況について

業務純益は、貸出金利息がほぼ前年度並みの収益を確保したものの、マイナス金利政策の長期化等に伴う有価証券利息配当金の減少及び債券売却益の減少による有価証券関係の収益減少により、145百万円と前年同期比77百万円の減少となりました。

経常利益は、不良債権処理費用が前年同期比33百万円減少となりましたが、業務純益が同77百万円減少となっているため181百万円と前年同期比44百万円減少となりました。

当期純利益は、前年同期比3百万円減少しましたが、ほぼ前年度並みの142百万円となりました。

自己資本比率の状況

(単位:百万円)

項目	2022年9月期	2022年3月期
コア資本に係る基礎項目 (A)	5,464	5,322
コア資本に係る調整項目 (B)	127	127
自己資本額 (A)-(B)=(C)	5,337	5,194
リスク・アセット等計 (D)	50,943	50,268
自己資本比率 (%) (C)/(D)	10.47%	10.33%

自己資本比率の状況について

当金庫の2022年9月期の自己資本比率は、貸出金の増加により同比率算出式における分母となるリスク・アセット額が増加となりましたが、当期純利益の計上により、同比率算出式における分子となるコア資本が増加したため、前期比0.14ポイント上昇し10.47%となりました。

なお、信用金庫など国内のみで業務を行う金融機関に必要とされる水準である4% (国内基準) を上回る水準を維持しております。

保有有価証券の時価情報

(単位:百万円)

満期保有目的の債券	種類	2022年9月末			2022年3月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	37	39	2	39	41	2
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	37	39	2	39	41	2
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—
合計		37	39	2	39	41	2

(注) 1. 満期保有目的の債券で時価のあるものは、償還まで保有することを条件に簿価(償却原価)を持って評価することが認められています。

(単位:百万円)

その他有価証券	種類	2022年9月末			2022年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	評価差額	貸借対照表計上額	取得原価	評価差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	287	247	39	292	245	47
	債券	6,597	6,371	226	6,963	6,625	338
	国債	2,680	2,528	152	2,750	2,529	221
	地方債	3,064	2,999	65	3,102	2,998	103
	短期社債	—	—	—	—	—	—
	社債	852	843	8	1,110	1,096	13
	外国証券	3,649	3,184	464	5,013	4,731	281
	その他	1,398	1,169	229	1,713	1,476	236
	小計	11,933	10,973	959	13,981	13,078	902
	貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	527	656	△ 129	573	659
債券		8,853	9,121	△ 267	6,606	6,711	△ 105
国債		4,199	4,372	△ 172	2,316	2,378	△ 61
地方債		394	400	△ 5	396	400	△ 3
短期社債		—	—	—	—	—	—
社債		4,259	4,348	△ 89	3,892	3,932	△ 40
外国証券		4,514	4,644	△ 130	3,048	3,100	△ 51
その他		3,968	4,780	△ 811	4,762	5,226	△ 463
小計		17,864	19,203	△ 1,339	14,991	15,697	△ 706
合計			29,797	30,177	△ 379	28,972	28,776

(注) 1. その他有価証券で時価のあるものは、時価会計により当該事業年度末に時価評価を行い、時価をもって貸借対照表価額としています。
2. 上記のその他は、投資信託等です。

信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円)

区分	2022年9月末	2022年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	209	235
危険債権	468	451
要管理債権	135	139
三月以上延滞債権	0	0
貸出条件緩和債権	135	139
小計(A)	813	826
保全額(B)	695	700
個別貸倒引当金(C)	39	54
一般貸倒引当金(D)	2	2
担保・保証等(E)	654	643
保全率 (B)/(A) (%)	85.49	84.72
引当率 ((C)+(D))/(A-(E)) (%)	25.85	31.08
正常債権(F)	53,267	52,696
総与信残高(A)+(F)	54,081	53,523

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

らに準ずる債権」に該当しない債権です。
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6. 「個別貸倒引当金(C)」は、貸借対照表上の個別貸倒引当金の額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の債権額に対して個別に引当計上した額の合計額です。
7. 「一般貸倒引当金(D)」には、貸借対照表上の一般貸倒引当金の額のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しております。
8. 「担保・保証等(E)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
9. 「正常債権(F)」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
10. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は質貸借契約によるものに限る。)です。

地域とお客さまのために

しんぎんATMゼロネットサービス

全国どこの信用金庫でも、以下の時間は手数料無料です。

平日の入出金 8:45~18:00

土曜の出金 9:00~14:00

(注)本サービスの対象とならないしんぎんATMが一部ございます。

とちまるネットサービス

栃木県内7つの提携金融機関のATMなら、以下の時間は手数料無料です。

平日の出金 8:45~18:00

(注)その他の時間帯は110円でお引出しができます。

提携金融機関： 佐野信用金庫、足利銀行、栃木信用金庫
大田原信用金庫、烏山信用金庫、真岡信用組合
那須信用組合

お客さま相談センター

お客さまからのご意見をいただき、より良いサービスが提供できるよう「お客さま相談センター」を設置しております。

フリーダイヤル 0120-357-500

受付時間 9:00~17:00

(土・日・祝休日、年末年始は除きます)

お客さま一言メモ

お客さまからいただいた貴重なご意見を庫内ポータルサイト上に掲載し、必要な業務の改善とお客さま満足度の向上に努めております。

南支店日曜相談窓口

毎週日曜日(ローン・年金相談会)

営業時間 9:00~17:00

お問合せ先 0283-24-7411

(年末年始・ゴールデンウィークを除きます)



トピックス

4月 1日 「さのしんSDGs宣言」を公表

4月30日 第63回関東地区信用金庫野球大会栃木県予選会に参加

6月14日 信用金庫の日「献血運動」の実施

6月15日 葛生支店にて佐野警察署協力による特殊詐欺被害発生防止にかかる啓蒙活動の実施

6月27日 第95回通常総代会開催

7月 1日 「投資信託販売推進キャンペーン」の実施(～8月31日)

7月11日 コロナ禍における中小企業向け支援策等にかかる経営者向け「WEBセミナー」開催

7月26日 本店営業部にて佐野警察署指導による防犯訓練の実施

8月 3日 西支店止水板設置訓練

8月 3日 集中豪雨により被害を受けられた「村上信用金庫」へ支利物資を送付

8月10日 岩舟支店・石塚支店・西支店の窓口昼休み休業を開始

9月 9日 「佐野らーめん予備校※」(第8期生)基礎研修への講師派遣
※佐野市が地域と一体となり佐野らーめん店を開業したい人の佐野市への移住と独立起業支援を一体的に支援するプロジェクト



防犯訓練



西支店止水板設置訓練

店舗のご案内

本店営業部 〒327-0013 佐野市本町2910番地
TEL. 0283-22-3377

田沼支店 〒327-0317 佐野市田沼町291番地1
TEL. 0283-62-1515

堀米支店 〒327-0843 佐野市堀米町285番地11
TEL. 0283-24-4411

南支店 〒327-0831 佐野市浅沼町43番地4
TEL. 0283-24-7411

岩舟支店 〒329-4307 栃木市岩舟町静5160番地5
TEL. 0282-55-2955

石塚支店 〒327-0103 佐野市石塚町2709番地
TEL. 0283-25-2122

葛生支店 〒327-0507 佐野市葛生西1丁目1番18号
TEL. 0283-86-3875

西支店 〒327-0004 佐野市赤坂町954番地2
TEL. 0283-23-5788

佐野市役所ATM

イオンモール佐野新都市ATM

岩舟支店・石塚支店・葛生支店・西支店は窓口昼休み休業(11:30~12:30)を実施しております。

地元とともに 地元のために



URL: <https://www.sanoshin.co.jp>
e-mail: info-ss@po.sanoshin.co.jp